高見（たかみ）

やすひろ

島根県第2選挙区
自由民主党公認

ふるさと創生
守り、創り、つなぐ。

生年月日　昭和55年10月16日 出雲市島村町生まれ
学　　歴　灘分小学校　卒業
　　平田中学校　卒業
　　東京学芸大学附属高校　卒業
　　東京大学法学部　卒業
　　東京大学公共政策大学院　修了
職　　歴　読売新聞東京本社
　　海上自衛隊
　　学習塾教室長
　　島根県議会議員（2期）
　　議員の傍ら、消防団員、体協役員、
　　青年会議所（JC）メンバーとして活動。
党　　職　自由民主党島根県連　青年局次長

比例代表も 自民党へ

頒布責任者／洲浜　繁達　邑智郡邑南町上田所915　印刷者／(株)山広　出雲市大塚町1148

ふるさと創生

守り、創り、つなぐ。

長引くコロナ禍を克服するため、感染対策・医療体制を強化するとともに、経済対策を強化し、国民の命と暮らしを守り抜きます。行き過ぎた東京一極集中を是正し、若者が地方で働き、結婚・出産・子育てしやすい環境を充実させ、地方創生・人口減少対策を加速させます。

私の政治姿勢

現場主義

対話重視と政治の見える化

中山間地域を守る

政策

- 関係人口の増加
- 農林水産業の振興
- 中山間地域の活性化
- デジタル化の推進
- SDGs・脱炭素社会の推進

新型コロナ対策の強化

地方の実情に応じたコロナ対策を強化するとともに、感染者に対する誹謗中傷や不当な扱いをなくすための啓発を強化し、国民の命と暮らしを守ります。

- 医療体制・検査体制の強化、ワクチン接種の円滑化
- 地方の実情に応じたコロナ対策の実施

若者が地方で暮らしやすい環境づくり

地方創生を成功させるためには、若者が地方で働き、暮らしやすい環境づくりが極めて重要です。これまで政治に十分に反映されてこなかった女性や高齢者、障がい者の声を積極的に取り入れ、より暮らしやすい社会を創ります。

- 若者が地方で働き、暮らしやすい環境の充実
- 教育環境の充実、「しまね留学」と教育魅力化の推進
- 結婚・妊娠・出産・子育てに対する切れ目のない支援
- 女性や高齢者、障がい者がいきいきと暮らせる社会づくり

経済再生・産業振興

コロナ禍で大きな打撃を受けた経済の再生は喫緊の課題です。都市部で高まっている地方回帰の動きを機敏にとらえたデジタル化の推進などを通じ、産業振興に取り組みます。中山間地域が多くを占め、長い海岸線をもつ島根にとって、基幹産業である農林水産業に、若者がやる気をもって取り組める環境を如何に整えていけるかが、喫緊の課題です。

- 雇用の確保
- 事業の継続・承継
- デジタル化の推進
- 生産性の向上
- 観光の振興
- 農林水産業振興
- ワーケーション・サテライトオフィスの誘致

社会保障の充実

もしもの場合の備えがあってこそ、いきいきと暮らすことができます。高齢者はもちろん、子どもや子育て世代、現役世代が安心して笑顔で暮らせるよう、社会保障の充実に取り組みます。

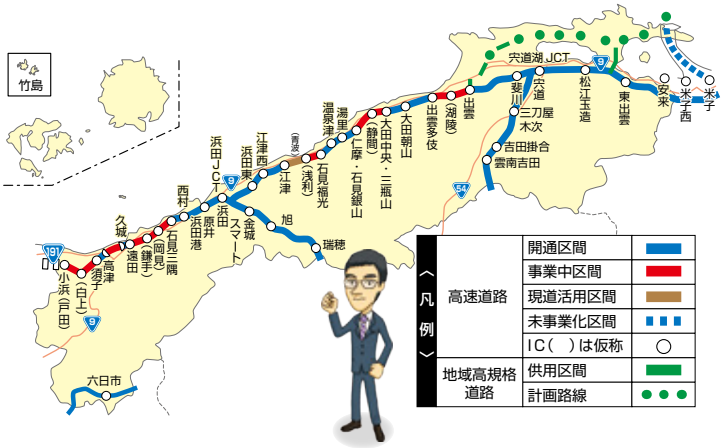
- 医療・介護・福祉の充実
- 教育・子育て環境の充実

災害に強い国づくり

豪雨や地震など自然災害が毎年発生しています。安心・安全に暮らせるよう、災害に強い国づくりに取り組みます。高速道路の整備は災害対策はもちろん、観光振興や交流人口拡大に必要不可欠です。

- 社会インフラの整備・国土強靭化
- 防災・減災対策の強化
- 高速道路ネットワークの早期開通・4車線化
- 避難体制の強化

島根県内の高速道路の整備状況



領土権確立への取り組み

領土を守ることは国家の最も基本的な責務です。竹島は歴史的にも国際法上も明確に日本固有の領土であり、領土権確立に向けて取り組みます。

- 竹島領土権の確立への取り組み

自民党

facebook 高見やすひろ 検索